

合格体験記

氏 名:

担任講師: 萩田 翔

先生

在籍校舎: 王子

校

進学先 立教大学 経済学部 経済学科

その他
合格校

*入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

私はこの度、関係校推薦で立教大学経済学部経済学科に合格しました。この関係校推薦を利用する条件には、英検2級を取得していること、評定平均値が一定の数値以上であること、高3で執筆する卒業論文で一定以上の評価を得ること、などがありました。

私がこの方式で立教大学を受験することを決めたのは高1の6月でした。高校生にな、たばかりの私は大学受験や将来のことを何も考えておらず、コース選択の際も成り行きで文系の推薦コースを選びました。高1の時の私の成績は非常に悪く、中でも英語と数学は平均点を大幅に下回っていました。そんな私は高1の夏、母の勧めで稲門学舎の夏期講習に参加しました。

萩田先生は、授業でやる基本問題すら理解していない私にも根気強く何度も丁寧に解説して下さい、宿題も当時の私に必要な問題を無理のない量で出して下さいました。最初の頃は継続してコツコツ勉強する習慣のついていなかった私ですが、週1回の通塾と宿題により、高2になる頃には日々勉強する習慣が身についていました。

高1の秋から、英検対策としてReading、Listening、Writingを教えていただきました。私は特にWritingが苦手だったので、より細かく、ポイントを教えていただき、演習をくりかえしました。そして1月、無事に英検2級に合格することが出来ました。この分野も以前の結果から何十点も上がっており、中でもWritingでは満点をとることができました。

高2、高3では普段は英数、テスト前には様々な科目を教えていただきました。どんなに苦手な科目でも、



稲門学舎

直前にし、かりテスト対策をして下さったために、継続して平均点以上をとることができるようになりました。特に数学は高2の1年を通して常に80点以上をキープできるほどになりました。萩田先生は英数以外にも日本史を暗記するコツや物理、生物などの理系科目の重要なポイント、政経の授業で理解しきれなかった点なども教えて下さりました。最終的な高校3年間の評定平均値は入塾以前と比較すると「1.0」分上かりました。

高3では主に卒業論文の指導をしていただきました。仮説立て、書き進め方、全てを教えて下さりました。最後には何度も細かく校閲していただきました。先生の指導なしで論文を完成させることは不可能だったと思います。感謝の気持ちで一杯です。

冒頭で述べた全ての条件をクリアし、立教大学に進学することが出来るのは本当に先生のおかげです。それ以外の結果以外にも、私がかコツコツ努力することができるようになったことや、最後まで諦めずにやり遂げることが出来るようになったのはこの稲門学舎で2年半学ぶことができたからです。

本当にありがとうございました。